

P キャップ

漏水・鳥害対策の常識を変える小さな優れもの！

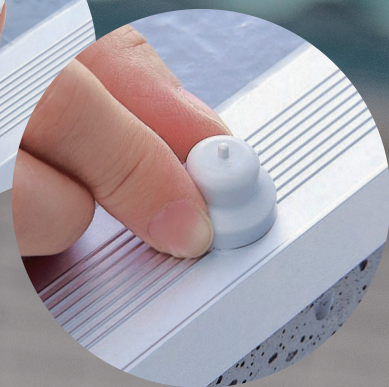
屋上防水の端部アングルや鋼板パネルを取り付けたビスを長期的に保護するキャップ



施工時の不均一の精度や劣化・鳥害による漏水、美観を損なうなど、問題がある



キャップの内側に
シーリング材を充填



空気抜き穴部からシーリング材が
出てきたことを確認し取付完了



施工例



屋上防水 端部押さえ



屋上防水アゴ下押え



倉庫外壁 ガルバリウム鋼板縦張り

P キャップ

アングルプラグビスキャップ

採用拡大中 官公庁 / 建築士事務所 / ハウスメーカー / 防水材料メーカー

研究の成果が生み出した漏水対策そしてこのデザイン 防水端部の漏水は防水の重要ポイント

特長

従来方法の問題点

ビス頭にシーリング材で被覆するのみなので劣化が早く、作業者の技量によるので仕上がりが均一でない。雨水浸入の起点となっている。

P キャップはその問題を解決！

ビス頭を P キャップとシーリング材で保護するので、劣化進行を遅延し耐久性が向上。また作業者の技量にかかわらず、均一な仕上げが可能。

- P キャップとシーリング材の 2 重構造で耐久性・気密性・防水性がアップし、漏水防止効果を発揮。
- カラス、ハト等に対応した反発力樹脂の使用と害を受けにくい形状の考案で、漏水の原因となる鳥害対策を考慮。
- P キャップにおけるシーリング材の充填は内部容量が 1.5cc と一定なので作業上の均一化が計れ、作業時間の短縮とともに美観を損なわない綺麗な仕上がりを実現。

明確な施工管理

P キャップ使用



従来的方法



POINT

汚れが取れやすく、バツグンの耐久性

円型リブ + 半回転させ取り付け



接着グリップ力の向上
離脱しない構造

耐候性樹脂（AES）を使用し耐久性向上

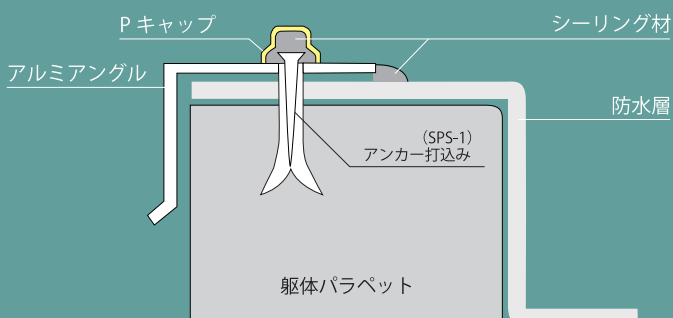
P キャップの形状

施工に用いる P キャップはカラスやハトがクチバシや足で取ることができない研究された形状となっています。

単位：mm



用途図解



製品



Pキャップ

(アングルプラグビスキャップ)

耐候性樹脂（AES）を使用し、経年変化に対応できる樹脂配合。表面プラスチックのツヤ消しで目立たず、後塗装をする場合でも塗装材の付着が良好。

小箱 350 個
大箱 350 個 × 12 箱 (4,200 個)



アングルプラグビス SPS-1 (国土交通省強度規格合格品)

耐久性の検討によりビス金属の選定、プラスチックグリップのポリアミド樹脂の耐熱性の向上（もろくならない性能）の確認を実施し選定。ビス打ち込み時に、頭がつぶれないよう構造を配慮。樹脂グリップの締め付けは付着接点の広い 4 点締グリップ（一般には 2 点締め）。

350 本 / 箱